

令和2年5月1日

生徒・保護者の皆様へ

北海道札幌厚別高等学校長

井上明子

高体連支部大会並びに全道大会の中止について（お知らせ）

新緑の候 皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、全国高等学校体育連盟が今年度のインターハイ（全国高等学校総合体育大会）の中止を決定したことを受け、4月28日に北海道高等学校体育連盟が理事会を開催し、今年度の高体連支部大会並びに全道大会の中止を決定いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せない中、会場、競技中、移動中、宿泊先等々において、選手、監督、当番校関係者等への安全確保ができないこと。全道一円での休校が続く中、日常の部活動もできない中で大会が行われた場合、事故やケガのリスクが高まること。大会期間中、事故やケガ、熱中症等が発生した場合、現在の医療体制に不安があること。大会開催地への感染拡大が懸念されること、などが中止に至った理由です。

また、支部大会、全道大会に代わる大会も模索されましたが、上記の課題・懸念が改善される見通しが無い中で期待を持たせることは、3年生の進路にも影響を及ぼすことから北海道高等学校体育連盟として実施しないこととなりました。

これまで皆さんが仲間とともに汗や涙を流してきたこと、チームワークなど豊かな人間形成に努力してきたことは決して無駄ではなく、これからの人生を生きる上で大きな財産となるものです。3年次生には、これまで培った経験を生かして、今後は進路実現に向けて気持ちを切り替え、努力を継続してほしいと願っています。

結びに、日々努力を重ねてきたお子さんたちの成長を見守り、様々なご支援をいただいている保護者の皆様にこの場をお借りいたしまして、敬意と感謝の意を表します。

引き続き新型コロナウイルス感染症に対し、自他の命を守るため冷静で慎重な行動を取っていただきますようお願い申し上げます。